



## 令和2年度 第4号

長崎県立諫早高等学校・附属中学校  
〒854-0014 諫早市東小路町1番7号  
TEL 0957-22-1222 FAX 0957-22-5104  
<http://www.news.ed.jp/isahaya-h/>  
令和2年10月21日発行 No.162



### 創立周年記念事業について

高校 教頭 和田 亮一

諫早高等学校附属中学校は、この令和2（2020）年に創立10周年を迎えることとなりました。また、諫早高等学校は、来年の令和3（2021）年に創立110周年を迎えます。そこで、令和2年度と令和3年度を「創立周年記念YEAR」と位置付け、同窓会、PTA、学校の三者が一体となり、創立周年記念事業企画委員会（以下、企画委員会）を立ち上げ、創立周年記念事業（以下、記念事業）を行うことといたしました。

記念事業では、今年の11月11日（水）に行う開幕行事、来年秋に行う閉幕行事、令和4年2月刊行の創立周年記念誌の3つを大きな柱としています。これに加えて、文化部同祭、文化祭、体育大会、中学校合唱コンクールなどの学校行事に「創立周年記念」という冠を付けて開催する予定です。

今年の11月に行う開幕行事に向けて、創立周年記念スローガンとシンボルマークを制定することとしました。その原案については全校生徒から公募しました。スローガンについては最終案として絞り込んだ10案を中高全生徒に示し、9月に投票を行いました。この投票結果を参考にして、企画委員会でスローガンを最終決定します。また、シンボルマークについては特に優れていると判断された案をもとに、美術科の播本先生がブラッシュアップしているところです。最終決定されたスローガンとシンボルマークは開幕行事で発表し、今後10年間様々な活用していきたいと考えています。

さらに、開幕行事では、地元諫早で活躍されている3人の方をおバナリストにお迎えしてバナルティスカッションを開催します。バナリストをつとめていただくのは、トミーズ代表の陣野 真理（じんの しんり）様、株式会社杵の川代表取締役の瀬頭 信介（せとうしんすけ）様、諫早市健康福祉部障害福祉課長の村川 美詠（むらかわみゆ）様です。さらに教育ライターとして活躍されている有限会社ハンドカラ代表取締役日賀 優一（ひがゆういち）様をフシリテーターにお願いしています。どのようなバナルティスカッションが展開されるか、非常に楽しみです。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、政府から学校に対して臨時休業の要請が行われた今年の3月以降、本校では体育大会を除き中高全校一斉に行う学校行事を開催しておりません。今回の開幕行事では会場となる第1体育館で参加する学年と各HR教室で参加する学年とに分かれ形態をとることで、「3密」を回避し、中高全校一斉に行う学校行事を復活します。各教室で参加する生徒は、第1体育館の様子をWeb会議システムで各教室に配信される動画で視聴します。その際に使用するPCの一部は、この度同窓会の支援をいただいて購入しました。このノートPCは、今後高校1年生7教室にこれまでのノートPCと入れ替えて配置します。同窓会のご支援に心から感謝申し上げます。

本校の教育活動は、その教育的な効果と感染予防との両立を図りながら今後も進めてまいります。ご理解のほどどうぞよろしくお願ひいたします。

### ～コロナニモ負ケズ～



### 令和2年度 体育大会

9月8日（火）にトランスクスモスクワジアム長崎で令和2年度体育大会を実施しました。「諫道オリンピック」をメインテーマとして、～壁を想像を越えろ！諫高・諫高附生！～をサブテーマとした体育大会を実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、様々な制限はありましたが、生徒が想像力を駆使し、最高の体育大会になるように奮闘しました。



諫早高校・附属中学校ホームページもCHECK!!  
臨時ページ <http://www.news.ed.jp/isahaya-h/>  
で情報にアクセスできます。



現在  
リニューアル  
準備中!!!